

たくさんの皆様にご参加ご協力いただきながら2014年度も多彩な活動を展開しています。事務所も移転し、心機一転パワーアップをはかります。今回は、2014年度前半(4~10月前半まで)の活動についてご報告いたします。



## 生きものと共存する米づくり

活動場所: つくば市神郡



## 筑波山麓・霞ヶ浦水源の森づくり

自然豊かな谷津田を存続させるため、沢水をひいて米づくりを継続し10年目となりました。田植え、稲刈りには多くの子どもたちが参加し、田んぼの生きもの観察も行いました。初夏にはホタルの観察会も実施。草取り、イノシシ防除柵設置などには、ボランティアの皆さんが協力、収穫したお米は、オーナー家族・企業、ボランティアで分け合いました。

荒れた里山の整備と森林の再生をめざし谷津田周辺の森林整備活動を継続、夏場は植樹地の草刈りを行い、植えた木が育つのを助けました。明るい里山林が復活し、生物多様性も増大しています。

【ローソン緑の募金助成事業】



「すそみの田んぼ」での田植え(5月)



地元田井小4年生の体験学習(6月)



稲刈りイベント(9月)



植樹地草刈り(積水化学工業の皆さん)



## 筑波山麓自然学校

活動場所: 筑波ふれあいの里

筑波山の東山麓にあるつくば市の野外活動拠点施設「筑波ふれあいの里」で、筑波山麓の自然や里山の文化を学ぶ講座を、年間を通して開講しています。

6/21 とれたてジャガイモで手作りランチ・初夏の自然散策(58名)、7/21 夏の虫・むし探検隊(62名)、7/26 昆虫ナイトウォッチング(38名)  
8/2 沢の生きもの観察会(41名)、8/23 発見・たいけん・沢あそび(57名)



夏の虫・むし探検隊



昆虫ナイトウォッチング



## 筑波山ファンクラブ

活動場所: 筑波山・加波山ほか

筑波山の自然を守り育てる人の輪が広がることをめざし活動しています。観察の記録を「筑波山便り」にまとめ、登録メンバー(125名)に配布しています。

4/13 裏筑波のカタクリと早春の植物(15名)、5/6 加波山・春の植物(20名)、6/8 筑波山・自然研究路の植物(13名)、7/13 広根場林道の自然観察(18名)、8/10 広根場林道~イワタバコの花を訪ねて(雨天中止)、9/15 広根場林道の秋の野草(21名)、10/13 筑波山・自然展とブナ結実調査(5名)



秋の広根場林道にて



## 人と自然と地域を結ぶオオムラサキの森づくりプロジェクト

活動場所: つくば市葛城地区 【三井物産環境基金助成事業】

国蝶オオムラサキが棲み続けられる雑木林の保全・再生をめざし 2003年より活動を継続。筑波学院大や筑波大の学生、NOK グループユニオンなど企業ボランティアも参加して平地林のエコアップを進めています。春から夏は植樹地の草刈りを実施、植えた木が大きく育つように手入れしました。7月にはオオムラサキが樹液を吸う様子も観察できました。



## 里山こどもワンダーランド作戦

残された雑木林を子どもたちの体験の場に！つくば市下平塚の保健保安林で、森の手入れ体験、生きもの観察、栗拾い、農体験など親子で楽しく活動しました。次世代の環境を担う子どもたちが、体験を通して里山への理解を深めることを目的としています。



植樹した木の周りの草刈り



樹上で樹液を吸うオオムラサキを観察



子どもたちとサツマイモの苗植え



秋の恵み 山栗を集めました





## 筑波山における環境教育事業

活動場所:筑波山・加波山ほか



ビジターセンターでクイズに挑戦

筑波山自然インストラクターの皆さん(登録者 44 名)の参加協力で、筑波山での環境教育活動を様々に展開することができました。

つくば市観光物産課とともに、**筑波山ビジターセンター～自然のひろば～**を 6/7～15 に開設。初夏の野草写真展、植物画、はく製や昆虫標本展示の他、ジオパーク関連の岩石などの展示や野外ガイドも行いました。9日間で 1064 人の来場者がありました。

10/7～13 には茨城県自然博物館と協働で「**筑波山の自然展**」を開催しました。2つの台風に挟まれての開催でしたが7日間(実質6日間)で 600 人の来場者があり、インストラクターが交代で解説をしました。

**学校ガイド:5/19 小田小、つくば特別支援学校 9/18、福岡小 9/25  
10/10 山王小、10/17 桜南小、学校授業:9/24 谷田部小、10/15 桜南小**



秋山昌範氏による「初夏の生きもの探し」  
(ビジターセンター特別イベント)



筑波山自然展での森のクラフトづくり



宝篋山麓のガイド(5/19 小田小)



インストラクターによる遠足の事前学習授業  
(10/15 桜南小)

### 筑波山自然環境教育事業

つくば市環境都市推進課と協働で筑波山及びそのつながりのある地域の自然環境を学習する事業を年間 6 回実施しています。

**7/5 筑波山麓のホタル舞う谷津田を残そう! 田んぼの草取り体験と生きもの・ホタル観察(23 名)、7/24 筑波山水源の森～桜川～霞ヶ浦へ(43 名)、8/20 霞ヶ浦～桜川～筑波山水源の森へ(41 名)**



桜川漁協の方の投網で生きもの観察



## しぜんっこらぶ in ゆかりの森

豊里ゆかりの森で行っている幼児親子対象の自然体験教室。水曜、金曜各クラス30組の親子で活動。**5月新緑の森散策、6月雨の森探検と七夕かざり作り、7月ザリガニつり、8月お休み、9月森で生きもの探しとわらび餅作り、10月秋の森の宝さがしとお月見飾り**修了生のお母さんボランティアのグループ「殻斗」が活動をサポート、ブログもあります。



3月に植えたジャガイモを6月に収穫しました



## つくば里山たのしみ隊 in 高崎自然の森



自分の木を育てましょう!



発見した生きものの発表をしました

つくば市農業課と協働で高崎自然の森を活用する体験事業を実施しています。今年新しくできあがった探検マップを使い「春のもりたんけん」を実施。夏休みには、早朝から、調査も兼ねて生きもの探しをしました。高崎自然の森で、里山の自然への理解を深めています。

**5/11 春の森たんけん\*ピースオブフォレスト(59 名)  
7/30 森の生きものマップづくり I (52 名)  
8/7 森の生きものマップづくり II (42 名)**

**事務局より** 6月に新事務所に移転しました。10年以上の活動でたまった物品やたくさんの資料を移動するのは大変な労力でしたが、何とか無事完了しました。新事務所は、つくば環境フォーラムのいくつかの活動拠点の中間にあってどこに行くにも便利です。住宅地の奥まった場所にあります。駐車スペースも十分あります。裏手には森があり、やぶ蚊には悩まされましたが、気持ちの良い場所です。どうぞお立ち寄りくださいませ。今後ともよろしくお願いたします。